

われた含信では、南海トラフ地震が発生した時に被害を想定し、そこかから

～防災力の向上に～

災害に備えた対策を

東葉を襲った記録的豪雨をはじめ、近年は全国的に局地的な大雨が増え、危険性が低く見
たエリアの土砂流出や崖崩れが報告されています。改めて、身近に危険な斜面、法面、塀な
どを認めてみてください。当社では豊富な経験、実績を基に改修などのご提案をいたします。

造のアドバイザー
畠 侑フコー建設

長津田 検索

+ 日本赤十字社
わたしたちは日本赤十字社の
活動を支えています。

☎045-989-6380 ✉tosi@wakoace.co.jp 代表取締役 小林利之

レヘルことに取るべき行動がまとめられている。

異なる避難場所

同マップには地の被害想定を表した「緑地（森林防災緑地）の緑の広がり」も示されている。これによると、風水害のときと地震のときで避難すべき場所が同じであることが多いという。一部重複する場所もあるが、風水害で10力カ所、地震では22カ所の避難場所が指定されている。

同マップは区総務課で配布している。データは区庁からダウンロードできる。問い合わせ045・611・3456

し込める。研修内容と開
催日時、場所は以下。

■災害図上(DIG)
訓練、救急研修／10月2
日(金)と3日(土)の午前9時
～正午／緑消防署■初期

とができます。保管期間は赤血球製剤が28日間、血小板製剤が6日間と短

いまだ、1人が1年間に献血できる回数や量に上限があるため、多くの人がその定期的な協力が求められる。担当者「若い世代に献血のことがあまり知られていない。将来にしようとして安定的に血液を供給するかが課題」と話す。

献血ができる機会を増やして認知を広げているため、センターでは献血パス配車に協力する事業者も募集している。配車の条件や方法など詳

5・834・4611)
へ。HPでは献血バスの
運行スケジュールも公開
している。
献血バス運行
スケジュール▼

8月26日には、長津田
小学校のグラウンドで緑

地域で発生した災害などの災害に対応するため、消防庁がボスなどの消防器を扱い方を日訓練している。緑消防団、行政など5団体となつて開催している。又会のほかに、緑区では緑消防団独自の「緑防消消防操法技術訓練会」を実施し、団員が定期的に操法訓練をする機会を作っている。同訓練会で、は区内の各地域を担当する全18班に参加し、「安全確保行動」や「操開始から標を倒すまでの時間」を基準に順位競う。今年月、開催に向けて、団員たちは班ごとに練習に励んで

父が消防団に入っていて、代替わりで入団したと話す。今回が初めての訓練会の出場で、正確性を重視して練習している。ものものに備えて、操法技を身に着けていきたいと意気込んで語った。

平時には、防災指導や救母導などを行い、地域防災リーダーとして活動している岡田は、緑防団の佐藤明団長は「各々が職業を持ちながら、地域防災に必要として責任を持って動いてくれている」と話す。

現在で、34人の団員が属する緑消防団（定員率93・5％）。地域防災力を高めるため、随時団員募集を行っている。問い合わせ先045-636201-19

ら避難場所や家族の連絡方法、備蓄品などを確認して、できるだけ備えていきたいと思います」

——現在の市、尾募集案内所での活動内容は、

「青草区、都筑区、緑区を出し、自衛隊等の募集に入隊までのサポート、広報活動などを行っています。自衛隊少しで興味がある方は、気軽に相談して下さい」

——今後の緑区での広報活動の予定は、

「5月26日の9時から15時まで、カエデウォーク長津田区で隊員と直接話ができるイベントを定めています。自衛隊災害派遣などの活動を通じて感じていただければ幸いです」

（岡市）尾募集案内所公告
45・97・1・9281-

M MIYAUCHI 宮内建設株式会社

確かな技術で地域に貢献
Go forward step by step～一歩ずつ前進していこう～

TEL.045-934-2691
横浜市緑区豊田4丁目63-5

「近頃よく聞えるよ」
「イヤホンとヘッドセット
の両方を使いこなす
のがウレシイ」
「イヤホンとヘッドセット
はどちらもウレシイ」

マイクも聴こえるので遠くまで声を届けてもらいたいよ

です。2011年の東日本大震災から、自社の製品・サービスが被災地へのニーズが多く見受けられ、被災地をはじめ対策方法について核

BCPを策定

NIKKEN SANGYO 株式会社 日建産業
 「私達の街が大好きです」と実感できる「未来」を紡いで行くために
総合建設業・宅地建物取引業
 横浜市緑区長津田町2942-1 ☎045(482)4435

かもしだ啓介

活用水に

へ 市政報告 ⑦1

され、防災拠点町会様と共に視察しました。昨年夏のプール授業終了後から貯めていた水、特殊な浄化処理によって、飲用可能なレベルまで浄化できることを確認しました。低コストかつ効率的に大量の水を処理するために、学校の大きな防災拠点で実際に試すだけでなく、地域に活用できる仕組みへとつなげてまいります。

特別な処理を経て上から補給水に

「そこにある水」を、いざという時に役立つ水へ。学校プールの新たな防災活用を、実証実験だけで終わらせず、地域に活用できる仕組へとつなげてまいります。

事業を継続するための備えをしておくことも重要
 時、被害が少ない会社であっても、復旧が遅れ
 なくなったために、事業の縮小を余儀なくされる
 緊急事態において的確な決断を下すために、あら
 ね、日頃から訓練しておくことが大切です。

チェックリスト(一例)

- ☐ 災害が発生時時間内に起こった場合、従業員と連絡を把握していますか?
- ☐ 会社周辺の地震や風水害などの被害に関する危険性を把握していますか?
- ☐ 1週間又は1ヵ月毎度、事業を中断した際の損失を把握していますか?
- ☐ 情報のコピーまたはバックアップをとっていますか?
- ☐ どの事業を優先的に継続すべきで、そのための対策をしていますか?

**具体的な策定方法など
詳細はこちら**

、災害時に備えた取り組みを進めています。

鴨居自動車学校

KAMOI
DRIVEN
SCHOOL

ドローンスクール横浜鴨居

KAMOI・D
RON

鴨居自動車学校では、災害に備え、
太陽光発電と蓄電池を導入しています。

ドローン無料体験さ
参加者募集中

緑区鴨居1-5-1 TEL:045-931-5388

0119
防署 ☎ 045・932・
でに申し込みを。問緑消
申込はこちら

屋などへ浸水した場合に備え、市と市薬剤師会は地域の薬局に呼び掛けて衛生対策協力薬局を組織し、平時から消毒方法の周知に取り組んでいる。

小企業BCP
運用指針
(小企業庁)

知識、技術を生きて、ボラ
心臓病や応急処置の知識、ボランティア活動などにも取り組む創英大学の団体
「TAP」に所属する学生。特に災害現場での活動に強い関心があったことから、今年度からDMASに手を挙げて参加しよう。

全国から約600人、関東支部は約200人の学生が集まる同団体。月1回の勉強会や日災害医学会への参加のほか、実践的な演習を取り入れた形にも取り組んでいる。8月末に名屋で行

るトリアージ演習も行う。医師や薬学部の学生がいて、全員同じ熱量で同じものを目当てているのが面白い」と他大学の学生と向かい合っている環境にやりがいを出す門崎さん。大島さんは「DMASを通じて学術を持ち帰って、大学やTAP、地域での活動に広げていきたい」と話す。今後は、事前講習を被災地を訪れ、実際に被災地を巡り、考えを深める企画も準備中という。

ト フェンス 門扉 物置 など
 ステリア商品がメーカーの価格改定で
値上がりします!
 「おそろそろ」と思っていた方、値上がりする前に、外構工事しませんか?

ら、値上げ前の価格でご提案、お見積もりが可能です。
エクステリア工事を検討の方、ぜひご相談ください。

【認定 エクステリアマイスター】
有ガーデンハウス
0120-12-8184

<https://www.gh-yokohama.jp/>
相談・お見積り無料
(住) 都筑区田窪 1-7-1
(営) 9~17時 (休) 水曜・日曜

電気
太陽光

間宮さんは「DM A」が派遣されるまでに驚いたと被災地支援の最

われた宿では、南海トラフ地震が発生した時被害想定し、そこからは

解し合いながら災害を乗り越えるために重要だと考えます。

9月26日(土)緑区役所で開催される「ベットの災害対策勉強会」では、災害への備えとして「ペットHUG」(避所運営ゲーム)を通して、地域防災拠点の同行避難について学ぶことができます。また、横浜시가作成した「災害時のペット対策ガイドライン」のモバール版を、いつでも確認できるようスマホにダウンロードしておきましょう。

事務所

緑区 白山2-7-30-1F

おくだ記子
HPはこちら

080-3361-3691

okudanoriko.vet@gmail.com

ガイドラインのダウンロードはこちら

～防災力の向上に～
災害に備えた対策を

電灯・電力 設計施工
ナトリ電設株式会社
 給自足⚡自宅を“自立型避難所”に
 変え、EV・PHV充電設備の導入承ります。 TEL:045-473-0991